

## 平成26年度 第1回 津高東京同窓会役員会の記録

日 時 2014年6月29日(日) 14:00～15:50

場 所 品川区・第一区民集会所 第2集会室

出席者 (33名) (敬称略、卒年順、同一卒年内は50音順に掲載)

S27 野垣内武志 S36 居崎三郎 S36 宮村昊 S39 小川洋 S39 西村正克 S39 松浦修  
S40 櫻井隆三 S40 宮村智 S40 渡邊智恵子(副会長) S41 大西光子 S41 落合徹(会計)  
S41 田村正衛(会長) S41 脇田允夫(副会長・事務局長代行) S42 中橋卓嗣 S43 小津榮  
S43 金丸直明 S43 田村知子 S43 福田美知代 S43 丸山良夫 S44 丹羽敏春  
S45 奈良谷弘(事務局長) S51 井上久美(副会長) S51 森田和久 S52 橋爪吉博(副会長)  
S53 村主英明(事務局) S53 日置俊哉(事務局) S54 尾関智二 S55\*\*\*\* S55 森竹淳子  
S55 吉岡恭子 S55 吉川慎二 S56 金丸敦子 S59 岡克治

### 配付資料

- ①会次第 ②出席者名簿 ③総会出席者状況、会計報告
- ④輪番幹事打ち合わせ会の活動結果、輪番幹事の作業工程表 ⑤今後の活動について



### 議事内容

#### 1. 総会の総括と収支決算報告 (③総会出席者状況、会計報告)

S41 田村 (会長)

今年の総会の総括。輪番幹事の企画も良く、皆さんに楽しんでいただけたと思う。

会員名簿を整備し、案内状送付枚数を約2倍に増やした。ホームページに出席予定者名を掲示するようにした。それらの取り組みの結果、出席者が増えた。

輪番幹事、事務局、役員ボランティア活動によって支えられている津高東京同窓会が、郷里を出て関東圏で生活する津高卒業生の心の拠り所となるようにしていきたい。卒年幹事の皆様からも具体的なお力添えを賜りたい。

#### S41 落合（会計）

- ・参加者の年次

会費無料としたこともあって、学生の参加が増えた。また、年配の方の参加も増えて、幅広い年次の方が参加されたことは良かった。

- ・総会の会計

スナップ写真CD販売により資料の印刷費用を捻出したこと、料理の量は適当だったと思われること、お土産（伊勢うどん）とお菓子（平治煎餅や羊羹）は会費の中からまかなったことを特に申し上げておく。結局、4万3千円の剰余金が出た。

- ・事務局運営の会計

総会案内状の発送を増やしたことで出費が増えたが、寄付の金額が大幅に増えて、結局、7万9千円の黒字となった。

- ・来年度の予算

総会案内状の発送をさらに増やしたいので、総会案内関係費用を41万円と見込んでいる。

今年の実績の1.5倍程度、3000名くらいに案内を出したい。メール連絡も活用するが、郵送数は増加すると思われる。

なお、今まで使っていた「窓開き封筒」の在庫が無くなったので、今後はコストが安い普通の封筒を使用する。

また、名簿のメンテナンスのために事務作業のお手伝いをしてもらうことを考えており、その場合には交通費程度は出したいので、それらも見込んでいる。

## 2. 次回総会の日程と輪番幹事

#### S41 脇田（副会長・事務局）

- ・輪番幹事

来年の輪番幹事はS43卒とS55卒である。本日はS43卒の方が5名、S55卒の方が4名、出席されている。

前年の総会はS41卒とS53卒の人が事務局と輪番幹事の両方を担当（一人二役）したが、今年の総会は、輪番幹事（S42卒とS54卒）と事務局が、それぞれの業務分担を確認しながら準備を進めた。輪番幹事打ち合せ会の活動結果に記載したとおり、昨年7月から本年1月までは2ヵ月毎に、1月以降は毎月、会合を開いた。

- ・来年の開催日と場所

5月30日、東海大学校友会館の予定。これを変更するのはなかなか難しい。

- ・総会への出席勧誘

参加者を増やすため、同学年内だけでなく、仕事上や、高校時代のクラブ、親子親戚といった様々なつながりの中で、総会への出席を勧誘して欲しい。

### 3. 今後の活動について (H26. 5. 31 総会での口頭説明内容)

S53 村主 (事務局)

- ・総会にて口頭で報告した内容を記載したので、概要をご説明する。
- ・卒年幹事の方々のご協力をいただき、発送数を増やせた。しかし、2ページ目のグラフを見てわかるように、年次ごとの違いはあるものの、昭和60年頃までは発送できているが、昭和の終わりから平成にかけて、発送数が少ない。若手の会員の把握が必要である。卒年幹事が不在の年次、会員住所の把握率が低い年次を解消していきたい。
- ・卒年幹事が不在の年次を解消するために、平成4年以降の11年次に対して、「ああ母校」から各年次10名(男6女4)を無作為に抽出して、呼びかけの手紙を郵送した。3割程度があて先不明で戻ったが、7割程度は届いたと思われる。しかし、回答はゼロだった。諦めずに取り組みを継続する。そのための要員も考えている。
- ・会則の見直し  
役員会の役割権限、総会承認、任期、事務局の場所と役割、年度幹事、議決権、会計年度について見直し、来年には会則を改定したい。

### 4. 意見交換

- ・卒年幹事の空白年次を解消する件、出席者を増やす件は、継続的に取り組む。
- ・総会案内状発送等の事務は、岡三証券のご厚意に支えられているものの、以前と比べれば事務局で担当する業務を意図的に増やしている。
- ・案内状発送先住所などのデータ取り扱い原則(個人情報取扱の指針)について検討し、ホームページに掲載する。また、「ああ母校」のデータ使用可能範囲について、本部に確認する。
- ・今年の総会に関する意見、来年の総会内容についての提案をいただいた。輪番幹事の総会企画を作成するための参考とする。

※役員会閉会后、新・旧の輪番幹事の引継打合せを実施した。